

潮音

目指す子供像 挑戦する子

No. 2



令和6年11月27日

コミュニティ・スクール2年目になり、中学生が地域の活動で活躍する姿が増え、またいろいろな場面で、地域に住む方々が生徒たちに関わってくださっています。

地域全てが学びのフィールドになり、子ども同士、教職員、地域の人が協働するロールモデルを見ながら、中学生がいろいろなことに「挑戦」し続ける姿を、たくさん見ていきたいです。

第2回学校運営協議会（9月25日）

9月25日（水）に、第2回学校運営協議会が開かれました。

佐藤教務主任から、前期学校評価アンケート結果のまとめと、生徒たちの学びのために、さらなる教材研究や授業実践を実行していくというお話がありました。

また、元中の将来を見据えながら、生徒が主体となり、かつ現代社会にあった学校行事や制服がどういうものか、委員の皆様から意見を出していただきました。

中学生の皆さんにとって一番良い形となるよう、今後も土台づくりをしていきます。

縦割り MET（総合的な学習の時間）など、地域の皆様のご協力

「防災コース」AED 講習（8月28日）



富士市消防団第10分団の、金子副分団長、古屋主任、川住係長、鈴木班長、島田団員の5の方が、縦M防災コースでAED講習をしてくださいました。胸骨圧迫とAEDの使用方法を、生徒22人が体験し、知識と技術を身に付けました。

金子副分団長から、「何か起こったときには、その場にいる人で協力し、勇気を出して、行動に移すことが重要です。」と、励ましの言葉をいただきました。



「日本文化コース」ゆかた着付け体験（9月11日）



和服についての学びを深めるため、ゆかたの着付け体験をしました。

地域にお住まいの加藤様、田中様、芳賀様、比嘉様、中村様、家庭科の村松先生にお手伝いに来ていただき、生徒

自身で、ゆかたの着付けと帯結びに挑戦しました。ほとんどの生徒が着付け体験は初めてでしたが、とても上手に着ることができたので、先生方もお手伝いの方も、感心していらっしゃいました。地域の方々が、この活動を楽しまれたご様子も、大変印象的でした。

「日本文化コース」和食について調べ学習（10月2日）

和食について調べ学習をし、「中学生でも作れる和食について」「おいしいだし巻き玉子のレシピ」「和食と洋食の共通点」など、グループごとに質問をまとめました。それに対して、地域の料理家の遠藤様が、実演を交えたビデオメッセージで、丁寧に教えてくださいました。だし巻き玉子を見事に返す様子に感心の声を上げたり、それを思わず真似してみたりと、生徒同士で言葉を交わしながら、興味深くメッセージを聴いていました。



防球ネット（9月6日）／ 家庭科ボランティア（10月末～1月）



鈴川5丁目にお住まいの、比嘉様と、そのお仕事のお仲間の方が、グラウンドにある、防球ネットの傷んだ金属枠の修理をしてくださいました。潮音祭や避難所運営などで、安全に活用できるようになりました。

1、2年生の家庭科の授業では、ミシンで鍋づかみを作っています。地域にお住いの石井様と芳賀様が、授業に合わせて学校に来てくださり、生徒のミシン作業を見守ってくださっています。

学校での活動や、校内整備、地域行事参加サポートに、大勢の方にご協力いただけるとありがたいです。ご協力いただける方は、学校までご連絡ください。

電話 33-0065 担当 CSD 仲神 千静子

中学生の地域でのボランティア活動

富士まつり 2024 会場ゴミ拾い（7月28日）

清掃ボランティア「ゴミバスターズ」に、本校からも7人が参加しました。“楽しく、さり気なくさわやかな富士まつり”を目標に、専用の水色のアイテムを装着した学生201人と共に、非常に暑い中、精力的に活動してくれました。

鈴川幼稚園夏祭りお手伝い（8月3日）

幼稚園生やその保護者をお客さんに、スーパーボールすくいや、らがきせんべいやさん、的あてなど、いろいろなお店のお手伝いに、17人の生徒が参加しました。最後の片付けまで手伝い、幼稚園のPTA役員の方々に大変感謝されました。



秋季例大祭 黒潮太鼓出演（10月6日）



六王子神社と木之元神社の氏子の方々からの依頼で、総合的な学習の時間「地域文化コース」の生徒たちが、秋季例大祭にて、黒潮太鼓を披露しました。

先輩から後輩へ、長年伝承されている黒潮太鼓を引き継いで今年のメンバーも練習に励んできました。迫力のある口上や太鼓を披露し、地域の秋祭りを盛り上げました。

元吉原地区文化祭でのボランティア 赤い羽根共同募金、黒潮太鼓出演、会場片付け（10月22日）

元吉原地区文化祭では、福祉推進会の方と一緒に、赤い羽根共同募金の呼びかけボランティアに8人、総合的な学習の時間「地域文化コース」の生徒21人が黒潮太鼓披露、まちづくりセンターの作品展示室の片付けボランティアに24人もの生徒が参加してくれました。朝早くから文化祭の終了後まで、多くの生徒が地域の行事を盛り上げ、支えました。



元吉原地区の行事で、ぜひ中学生にお手伝い来てもらいたい、力を貸してほしいとお考えの方は、元吉原中学校までお気軽にご相談ください。

電話 33-0065 担当 CSD 仲神 千静子